



パッチワークの森のようす

2007年度のモデル林整備(A、Bエリア計6区画)、2008年度のモデル林整備(Cエリア3区画)を終えて、航空写真の撮影を行いました。15m四方の伐採区を9区画見ることができます。一つの区画に、コナラ20本、ヤマザクラ1本が植えてあり、将来的には間伐もしくは自然淘汰によってヤマザクラとコナラが3本前後になる予定です。

Bエリア 2007年度事業② 【調査区4, 5, 6】



写真：調査区6
2008年3月にコナラ、ヤマザクラを植林。ウサギ食害等で枯れたところに、2009年3～4月にコナラを補植。

Aエリア 2007年度事業 【調査区1, 2, 3】

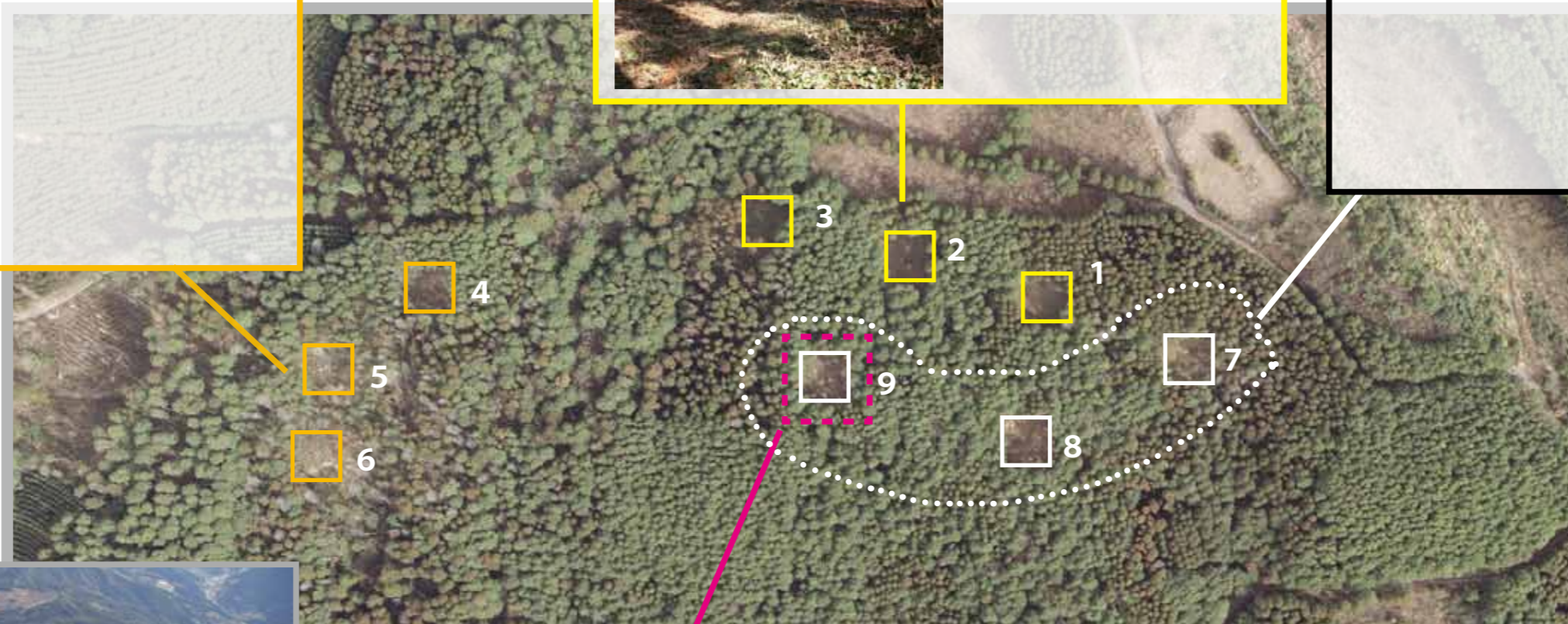


写真：調査区1
2008年3月にコナラ、ヤマザクラを植林。ウサギ食害等で枯れたため、2009年3月に新たなコナラ苗を植えなおし。ウサギ食害の影響を見るため、防護ネットの実験区設置。

Cエリア 2008年度事業 【調査区7, 8, 9】



写真：調査区7
2009年3月にコナラ、ヤマザクラを植林。ウサギ食害の影響を見るため、防護ネットの実験区設置。



南西から見たパッチワークの森



南東から見たパッチワークの森



調査区9 (拡大)

パッチワークの森上空の航空写真
(2009年3月撮影)